

# ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.6

The Japanese Association for Russian and East European Studies

## 2003 年度大会（京都産業大学） 自由論題報告希望者の募集

2002 年 11 月にお送りした「ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.5」でお知らせしたように、2003 年度大会は京都産業大学で開催されますが、その後、開催日程は 10 月 4 日（土）・5 日（日）と決まりました。

大会 2 日目、10 月 5 日（日）に行われる自由論題による報告を希望される会員は、2003 年 6 月末日までに、氏名、住所、電話番号、所属、報告のタイトル、報告要旨（400 字以内）を、ロシア・東欧学会事務局まで e-mail または郵便でお知らせ下さい。

この報告要旨は、分野別に編成される分科会への割り振りを決定する際の参考にするためのもので、大会当日に配布するレジメではありません。レジメの提出期限等については、別途、各報告者にお知らせしますが、8 月末ぐらいがメドになります。

自由論題の分科会は、通常、午前と午後それぞれ 2 つずつ行われ、報告者数は、午前の分科会が 3 名、午後が 4 名で、全分科会で合計 14 名程度となります。したがって、自由論題報告希望者数とその数を上回った場合には、同一会員が 2 年連続で報告するのを避ける、過去の報告回数の少ない会員を優先する、当学会における報告として論題が適切かどうかを考慮する、という原則によって理事会・企画委員

会が検討し、報告をご遠慮いただく場合がありますので、あらかじめご承知おき下さい。

## 年会費、維持会費の納入と ご寄付のお願い

新年度に入りましたので、2003 年度分の年会費の納入をお願いいたしたく、この「ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.6」といっしょに郵便振替用紙を同封させていただきました。

一般会員の年会費は 8,000 円、院生会員の年会費は 5,000 円となっておりますので、なるべくお早めに、納入いただけますようお願い申し上げます。なお、年会費と同額の維持会費あるいはご寄付のご協力をお願いできれば幸いです。

また、お手数ですが、郵便振替用紙の通信欄の所定の場所に、必ずお支払いになる会費の年度をご明記ください（滞納のない会員は「2003」とご明記下さい）。維持会費にご協力いただける場合には、口数と金額（1口で 8,000 円となります）を、ご寄付にご協力いただける場合には、ご寄付の金額を所定欄にご記入ください。住所・電話番号・氏名欄も忘れずにご記入下さい。なお、所属先などの変更がございましたら、通信欄の余白にご記入下さい。

大会当日、受付にて年会費の納入を受けておりますが、会場受付事務の簡素化と間

違いを防ぐためにも、年会費はなるべく郵便振替にて納入いただけますようお願い申し上げます。

また、2000年度から2002年度までの会費の未払い分のある方につきましては、別途、何年度分が未納となっているかについてのお知らせも同封させていただきましたので、その方は、恐縮ですが、未納分もあわせて納入いただけますようお願い申し上げます。

## 『ロシア・東欧学会年報「ロシア・東欧研究」』原稿募集

論文、研究ノート、書評、資料紹介の原稿を募集しています。応募締切は12月15日、原稿締切は翌年4月30日です。そのほか詳しいことはロシア・東欧学会ホームページの会則・諸規程のページないしは年報第30号(2001年版)巻末の「投稿規程・執筆要領」をごらん下さい。

### 投稿申込先・原稿送付先

〒355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560  
大東文化大学国際関係学部 松井弘明  
Tel: 049-661-1522; Fax: 049-331-1524  
e-mail: macchi007@hotmail.com

## 2002年度第3回理事会開催

2003年2月22日(土)、上智大学で2002年度第3回理事会が開催されました。冒頭、2003年度大会開催校を代表して後藤富士男会員が挨拶されました。理事会では以下の報告および審議が行われました。会誌編集委員会報告、2002年度末会員数と会費納入状況(表1)および退会者についての事務局報告、2003年度大会共通論題についての審議、企画委員会の選出、

選挙管理委員会の選出および役員改選スケジュールについての事務局報告、2002年度仮決算および2003年度予算について、学術会議関係について、入会希望者の審査。

本理事会で報告された2001年度における本人の申し出による退会者は以下の11名です(五十音順・敬称略)。梅津和郎、鈴木勇、鈴木武、高屋定國、樺本功、豊川浩一、中西治、西村文夫、畑中幸子、久本三朝男、三宅正樹。また2002年度における本人の申し出による退会者は以下の4名です(敬称略)。飯田健一、大塚寿一、塚本哲也、望月喜市。なお、この他に3年以上会費未払い・無連絡による2001年度末の退会者が25名、2002年度末に退会する可能性ある会員が9名いることが報告されました。

本理事会で選出された企画委員は以下のとおりです(敬称略)。斎藤元秀(委員長・杏林大学)、上野俊彦(事務局・上智大学)、廣岡正久(大会開催校代表・京都産業大学)、松井弘明(大東文化大学)、宮本勝浩(大阪府立大学)、望月哲男(北海道大学)。

本理事会で選出された選挙管理委員は以下のとおり(敬称略)。溝端佐登史(委員長・京都大学)、大中真(桜美林大学)、末澤恵美(平成国際大学)、角田安正(防衛大学校)、横手慎二(慶應義塾大学)。

なお、役員改選スケジュールは以下のとおりとなりました。2月22日・選挙管理委員会発足、6~7月・郵便投票実施、7月19日・理事会(現体制では最後)2002年度決算および2003年度予算決定、8~9月・会計監査、10月4日(昼)・投票選出理事(20名)召集・現役員と非投票選出理事(20名)を選出、10月4日(夕)・総会で新理事承認、10月5日(昼)・新理事

表1 2002年度末会員数と会費納入状況

	会員数		会費納入者数		会費未納者数	
	01年度末	02年度末	01年度末	02年度末	01年度末	02年度末
一般会員	240	238	207	211	33	27
院生会員	35	35	31	32	4	3
法人会員	4	4	2	3	2	1
名誉会員	10	9	支払義務なし			
合計	289	286	240	246	39	31

届け出による2002年度末退会予定者5名(すべて一般会員)を含む。今回の理事会での入会承認予定者4名を含まず。

会召集・新役員選出、10月5日(午後)総会で新役員承認。

本理事会で承認された新入会員の氏名および所属は以下のとおりです(申込順・敬称略)。小森田秋夫(東京大学)、飯田次郎(国際協力事業団)、久保慶一(早稲田大学・大学院生)、兵藤長雄(東京経済大学)。

### 2003年度大会(京都産業大学) 共通論題プログラム決まる

2003年2月22日に開催された2002年度第3回理事会は、2003年10月4日(土)・5日(日)に上智大学において開催されるロシア・東欧学会第31回大会の第1日目(10月4日)に行われる共通論題を「ロシア・東欧における社会格差・経済格差:体制転換とグローバル化の結果を探る」と決定しました。

これは、前々大会の共通論題「21世紀のロシア・東欧:グローバル化と地域変容」および前大会の「同(再論)」の議論の結果を受けて、グローバル化の諸結果について考察しようというものです。さらに同理事会は、企画委員会を編成し、プログラムの作成を一任しまし

た。そして、企画委員会によって以下のような共通論題プログラムが決められました。

2003年10月4日(土)大会第1日目  
共通論題プログラム  
ロシア・東欧における  
社会格差・経済格差  
- 体制転換とグローバル化の  
結果を探る -

第1部「ロシアにおける社会格差・経済格差」

(座長)宮本 勝浩(大阪府立大学)

第1報告「ロシアにおける経済格差」

(報告)溝端佐登史(京都大学)

(討論)上垣 彰(西南学院大学)

第2報告「ロシアにおける社会格差」

(報告)保坂 哲郎(高知大学)

(討論)袴田 茂樹(青山学院大学)

第2部「東欧における社会格差・経済格差」

(座長)家本 博一(名古屋学院大学)

第1報告「東欧における経済格差」

(報告)吉井 昌彦(神戸大学)

(討論)小山 洋司(新潟大学)

第2報告「東欧における社会格差」

(報告)六鹿 茂夫(静岡県立大学)

(討論)羽場 久尾子(法政大学)

## 理事選挙（郵便投票）6月実施

今年度は3年に1度の役員改選の年です。そこで、2頁の2002年度第3回理事会についての記事にあるように、役員選出規程にもとづき、理事選挙（郵便投票）を6～7月に実施します。6月中旬に、会員に投票用紙が送付されますので、理事選挙（郵便投票）をお願いします。投票の手順は以下のとおりです。

郵送される「ロシア・東欧学会役員選挙被選挙権者名簿」（以下、たんに「被選挙権者名簿」と記す）がそのまま投票用紙になります。選挙人は、被選挙権者名簿の中から10名を選び、被選挙権者名簿に印刷されている氏名を印で囲みます。10名を超える人数を選ぶと投票はすべて無効となります。なお、被選挙権を有する会員とは、原則として選挙の年の3月末日までに当該年度までの会費をおさめている正会員で、院生会員以外の会員です。選挙人は、選挙の公正と秘密保持のため、10名の理事候補者を選んだ被選挙権者名簿を内封筒に入れて封をし、その内封筒には何も書かずに、返信用封筒に入れて封をします。この返信用封筒に選挙人である差出人の住所・氏名を記入し、投函します。

郵便投票の結果、得票数の多い順に20名の会員が理事に選出されますので、投票の際には、候補者の専門分野・地域・年齢構成などを考慮してください。投票の締め切りは7月15日の予定です。

## 学会のホームページ開設！

2003年度を迎え、ようやくロシア・東欧学会もホームページを開設しました。ホームページを置いているサーバは、国立情

報学研究所が国内学協会のホームページ用に無料提供しているものですが、ロシア・東欧学会ホームページはロシア・東欧学会事務局が作成しています。

ロシア・東欧学会のホームページには、会則・諸規程、役員・諸委員名簿、理事会・諸委員会の報告、ニューズレターの最新号とバックナンバー、2002年度年次大会報告書、お知らせなどが掲載されています。また入会申込書もホームページからプリントアウト（印刷）できるようになりました。ただし、ニューズレター、年次大会報告書の閲覧、入会申込書のプリントアウトにはインターネット上で無料配布されているAdobe Acrobat Readerというアプリケーション・ソフトが必要です。もちろんこのソフトもロシア・東欧学会ホームページからダウンロードできます。また事務局へのメールもいちいちアドレスを打ち込まずにMailボタンをクリックするだけで簡単に送れるようになりました。

ロシア・東欧学会ホームページは、ホームページ作成については初心者である事務局長の手作りですので、何か不具合が生じるかも知れません。その場合には、お手数をおかけしますが事務局にメールでお知らせ下さい。なお、ホームページのアドレスは以下のとおりです。

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/roto/index.html>

## ロシア・東欧学会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
上智大学外国語学部ロシア語学科（上野俊彦）  
Tel.: 03-3238-3978; Fax: 03-3238-3951  
E-mail: t-ueno@hoffman.cc.sophia.ac.jp  
URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/roto/index.html>